



市民助け合いネット

仲間通信

[第50号【年末年始号】]

発行

私たちの仲間

令和7年11月末現在

総数 1,105名

提供会員 392名

利用会員 713名

謹賀新年 2026



昨年は“えがお”で「ラフラフ流山音頭」の普及を始めました

明けましておめでとうござい
ます。本年も市民助け合いネット
は、皆さんの力を借りて高齢者
支援、元気シニアづくり活動
に頑張つてまいりますのでご協
力よろしくお願ひいたします。
皆さんにとつて二〇二五年は、
どんな一年でしたでしょうか?

振り返ると温暖化の影響で春先
は寒暖差が大きく、夏には観測
史上最長記録の酷暑が続き、こ
のまま四季が無くなってしまう
のではと心配しましたが季節は
確実にめぐり、まずはひと安心
したところです。

世界に目を向けるとウクライ
ナ、パレスチナをはじめ、きな
臭い紛争が相変わらず繰り返さ
れ、人類の愚かな行為は尽きる
ことがありません。それらの国
に比べれば日本は、平和を享受
できていますが様々なリスクの
上にある現状から目を背けるこ
となく恒久的な平和国家を作り
上げて行かなければなりません。

日本経済は、長期に亘った低
迷からようやく緩やかな回復基
調にあります。まだまだ実感
の乏しい成長過程にあります。
米価をはじめ物価高騰、公共
料金の値上がりが続き、我われ
年金生活者の台所を直撃し、生
活レベルは低下の一途を辿つて
います。同様に市民助け合いネ
ットもここ数年、体制面、財務
面で厳しいかじ取りを強いられ
ています。

私たちの福祉活動の現状は、
高齢化の進展で生活支援活動の
重要性は、年々増していますが、
体制面では会員の「高齢者の更
なる高齢化」が一段と進んでお
り、その端的な例として会員間
の意思疎通が日増しに難しくな
り電話対応に時間を取られたり、
支援のため自宅に伺つても不在
だつたり、頼んだことを忘れて
いたりなど、以前に増してイレ
ギュラーな対応が増えていきます。

過去六年間、料金改定を行つて
いないことも合わせ、諸般の事
行う必要に迫られています。
送迎料金や付帯料金の見直しを
り、その端的な例として会員間
の意思疎通が日増しに難しくな
り電話対応に時間を取られたり、
支援のため自宅に伺つても不在
だつたり、頼んだことを忘れて
いたりなど、以前に増してイレ
ギュラーな対応が増えていきます。

ナ、パレスチナをはじめ、きな
臭い紛争が相変わらず繰り返さ
れ、人類の愚かな行為は尽きる
ことがありません。それらの国
に比べれば日本は、平和を享受
できていますが様々なリスクの
上にある現状から目を背けるこ
となく恒久的な平和国家を作り
上げて行かなければなりません。
日本経済は、長期に亘った低
迷からようやく緩やかな回復基
調にあります。まだまだ実感
の乏しい成長過程にあります。
米価をはじめ物価高騰、公共
料金の値上がりが続き、我われ
年金生活者の台所を直撃し、生
活レベルは低下の一途を辿つて
います。同様に市民助け合いネ
ットもここ数年、体制面、財務
面で厳しいかじ取りを強いられ
ています。

私たちの仲間

いつまでも若々しくチャレンジ精神を忘れずに生き生きと
言われています。

私たちも午年にあやかり、
いつまでも若々しくチャレンジ精神を忘れずに生き生きと
言われています。

ボランティア会員の高齢化も
頭の痛い問題です。会員の高齢
化による自動車免許の返納が増
えていました。助け合い活動に從
事できるのに支援先に赴けない
ケースが出ている現状から現地
までの提供会員の送迎や作業の
分業化も検討しなければなりま
せん。また、車による送迎活動
に關して病院送迎の増加、待ち
時間が伸び運転会員の負担が増
えている状況を鑑み、これまで
利用会員の皆さんのが負担が増え
ないよう努力してまいりました
が送迎活動を継続させるために
送迎料金や付帯料金の見直しを
り申し上げます。

また、助け合い活動をはじ
め社会貢献活動に参加するこ
とで生きがい、やりがいを持
つて充実した人生を共に謳歌
して行きましょう。

今年も皆さんのご多幸をお祈
り申し上げます。

理事代表
鎌倉常雄今年もよろしく
お願いします

情をご覧の上、何卒ご理解
いただけますと幸いです。
さて令和八年は、午年。
午年（うまどし）は、動物で
は「馬」が象徴とされています。
馬は古くから人々の暮らしに
寄り添い、移動や農作業を助
ける存在として親しまれてき
ました。こうした背景から、
午年は行動力や活発さ、前向
きに進む力を表す年とされて
います。また、広い野を駆け
る姿から、「外へ向かって挑
戦する」「勢いよく進む」イメ
ージとも結びついており、チ
ャレンジを後押する年とも
いいます。また、広い野を駆け
る姿から、「外へ向かって挑
戦する」「勢いよく進む」イメ
ージとも結びついており、チ
ャレンジを後押する年とも
いいます。

ボランティア会員の高齢化も
頭の痛い問題です。会員の高齢
化による自動車免許の返納が増
えていました。助け合い活動に從
事できるのに支援先に赴けない
ケースが出ている現状から現地
までの提供会員の送迎や作業の
分業化も検討しなければなりま
せん。また、車による送迎活動
に關して病院送迎の増加、待ち
時間が伸び運転会員の負担が増
えている状況を鑑み、これまで
利用会員の皆さんのが負担が増え
ないよう努力してまいりました
が送迎活動を継続させるために
送迎料金や付帯料金の見直しを
り申し上げます。

また、助け合い活動をはじ
め社会貢献活動に参加するこ
とで生きがい、やりがいを持
つて充実した人生を共に謳歌
して行きましょう。

今年も皆さんのご多幸をお祈
り申し上げます。



5万人目の方に記念品

開設から毎年五千人を超える利用があり、昨年四月に累計利用者五万人を達成しました。

途中、コロナ禍による休館を挟み、十一年弱での達成でした。

今年は、六万人達成を目指します。

『えがお』利用者 5万人達成しました。

ふれあいの家「えがお」の一年間の活動について紹介いたします。

本年七月で開設から十二年を迎える。音楽演奏をはじめ体操、麻雀など各種イベントの開催による「元気シニアづくり」を目的に市民助け合いネットの会員の皆さんより寄付を募り、建設したイベント専用施設となつております。

明けましておめでとうございます。ふれあいの家「えがお」の二〇二五年の主な活動を紹介します。私ども「えがお」は、流山市の「高齢者ふれあいの家」制度で十四番目に開設した居場所です。

す。

明けましておめでとうございます。ふれあいの家「えがお」の二〇二五年の主な活動を紹介します。

特集『えがお』活動

「えがお」活動 百回実施しました。



頭の体操、ゲームコーナー

えがお開設から二年の準備期間を経て開設した「えがお談話室」が昨年八月に百回を数えました。えがお談話室は認知症の方、介護が必要な方とそのご家族の方に少しでも寄り添える癒しの場として開設しました。軽い体操からゲーム、お悩み相談をはじめ音乐会と癒しのひと時を提供しています。

八月二十二日に開設に協力していただいた方々をお招きして百回記念の感謝の会を開催しました。

十一月は日本地図を作った伊能忠敬、権太が島であることを発見した間宮林蔵の偉業を知る冒険旅行を楽しみました。今後も野外活動の一環として実施して行きます。皆さんの参加をお待ちします。

四月はお花見、十一月には水の郷さわらに歴史と冒險をテーマにバス旅行を実施しました。えがおの野外活動としてこれまで三回実施してきました。好天の花見は久しぶりにレジャーシートを広げて花見気分に浸りました。

バス旅行・春秋 2回実施しました。



上・右・
花見バス旅行
楽しめました
シートを広げて

午年は、馬が象徴する活発さや前向きに進む力を表す年です。特に2026年は「丙午(ひのえうま)」にあたり、情熱や変化を象徴するとされています。

○午年の主な出来事

1954年 第五福竜丸の被爆
力道山などプロレスブーム

1966年 ビートルズ来日
演芸番組「笑点」放送開始

1978年 成田国際空港開港

1990年 湾岸危機で対イラク制裁
東西ドイツ統一が実現

2002年 初の日朝首脳会談開催(小泉首相)
ノーベル賞受賞(小柴、田中氏)

2014年 消費税5%から8%に

歴史から見た 午年の 主な出来事



生涯現役！頑張ります

御年八十七歳。えがお開設以来、ハーモニカ漫談&演奏で皆を楽しませてくれています。糸こうじ(糸氏宏善さん)さんを紹介します。えがおオープンから11年になりますがその間の出演回数が63回。えがお出演者で最も出演回数が多い糸こうじさんです。はじめは一人で手作りの“何ででしょうか？漫談”や早口ことばにハーモニカによるみんなで歌うコーナーで楽しませてくれました。最近は、専属司会の安藤さんの協力を得て、また友情出演の元コロンビアレコード歌手の西尾和子さんを加えてとてもアットホームな世界を作ってくれています。ご本人は「生涯現役」を標榜して、ますます元気なところを見せてくれています。私たちも糸こうじさんを見習い「生涯現役」を目標にこれから的人生をエンジョイできるよう頑張っていきましょう。



事務所からの大切なお知らせ

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひいたします。

- 助け合い活動は提供会員のボランティアに支えられています。
利用・提供会員さんとも「二人喜ぶ活動」を大切にしています。
- 生活支援の依頼は、遅くとも1週間前にお願いします。
急な依頼、当日の依頼は、避けていただけます。
- 12月27日(土)～1月4日(日)は、年末年始休みとさせていただきます。

